



目が見えない音楽家・田中玲子さんのコンサート

**6月25日 青少年育成 田中玲子コンサート**  
 青少年育成桜川市民会議大和支部（田口伸支部長）が、大和ふれあいセンターに、目が見えない音楽家・田中玲子さんを招いて、コンサートを開催しました。  
 これは、大和地区の小中学生などを対象に、豊かな情操を養うことを目的に開催。田中さんは、優しい歌声とともに、自分の体験談などを披露し、「障がい者のことを正しく理解し、特別な目でみないで欲しい」と伝えました。  
 参加した生徒は、「障がい者の方が安心して暮らせるように、私達一人ひとりが意識を高めていきたい」と話していました。



ハツラツと頑張っている皆さん

**6月18日・25日 「生きいき大運動会」 今年も楽しく開催**  
 桜川市社会福祉協議会主催の「生きいき大運動会」が真壁体育館および岩瀬体育館「ラスカ」で開催され、生きいきサロン利用者やボランティアの方など約400人が参加しました。  
 当日は、シルバリーハビリ体操をはじめ、ボール運びや紅白玉入れなどのユニークな競技やアトラクションなどが行われ、参加者の皆さんは楽しく体を動かして、親睦を深めました。  
 生きいきサロンは、高齢者の仲間づくりや健康維持・介護予防を目的に、月1・2回、地域の集落センターなどで開催されています。



茨城県少女サッカー大会で準優勝した桜川ガールズFCの皆さん

**6月20日 桜川ガールズFC 県少女サッカー大会で準優勝**  
 ひたちなか市で開催された第13回茨城県少女サッカー大会で、市内の女子選手によって構成された「桜川ガールズFC」が準優勝に輝きました。  
 大会は、1次・2次リーグを1位で突破。決勝戦で、惜しくも0対1で敗れました。同チームは、県代表として8月に開催される8都県少女サッカーフェスティバルに出場。キャプテンの稲見まどかさんは、「優勝を目指していたけど決勝で負けてしまい悔しかったです。8都県大会では1試合でも多く勝てるように全員でがんばりたい」と話していました。



交通安全子供自転車茨城県大会で優勝した真壁小学校の皆さん

**7月1日 真壁小が交通安全子供自転車県大会で通算15度目の優勝**  
 第52回交通安全子供自転車茨城県大会がひたちなか市で開催され、団体の部で真壁小学校が通算15度目の優勝を果たしました。この大会は、茨城県交通安全協会と茨城県警察本部の主催で開催。今回は、県内28小学校から総勢112人の児童が参加し、学科と実技試験で点数を競いました。  
 結果は、日頃の練習成果を十分に発揮し、団体の部で真壁小学校が優勝。個人の部でも上位4名を独占する見事な成績を収めました。同小学校は茨城県代表として、8月5日（水）に東京ビッグサイトで開かれる全国大会に出場。活躍が期待されます。

まちな話

**黒こだまスイカ「誘惑のひとみ」を県知事にPR 7月6日**  
 桜川市内で栽培している黒こだまスイカの出荷最盛期を迎え、JA北つくばこだま西瓜部会の生産者の皆さんと大塚市長が、橋本茨城県知事を訪問し、黒こだまスイカ「誘惑のひとみ」をPRしました。  
 このスイカは、平成18年から試験栽培を始め、平成20年からのブランド名で本格販売を展開。甘みが強く、身が詰まっているシャリ感があるのが特徴で、7月から10月上旬まで出荷されます。  
 今年のスイカは特に出来が良く、生産者の皆さんは、「自信をもって食べていただけます」と話していました。



黒こだまスイカ「誘惑のひとみ」を橋本県知事にPRした生産者の皆さんと大塚市長

**大和駅周辺で ボランティア清掃活動実施 6月26日**  
 株式会社つくばイワサキの地域社会共生ワーキンググループを中心に12人が参加し、大和駅周辺を清掃しました。  
 同グループは、昨年、同社に勤める桜川市民を中心に8人で結成。CSR活動（コーポレート・ソーシャル・レスポンス）をモットーに、昨年度も6月と11月に清掃活動を実施するなど、積極的に活動を行っています。  
 参加した同グループの皆さんは、「引き続き今年度も、清掃活動や小学生を対象とした企業体験・見学会を開催するなど、地域貢献を行いたい」と話していました。



大和駅構内の清掃活動を行っているワーキンググループの皆さん

まちな話

**日立リヴァーレの選手が指導 バレーボール教室 7月11日**  
 一般社団法人笠間青年会議所の主催で、桜川市・笠間市の小学生から一般の方を対象に、バレーボール教室「Dreams come true」夢にときめけ！明日にきらめけ！今をかがやけ！！」が、笠間市民体育館で開催されました。  
 当日は、約200人が参加。V・プレミアリーグ女子の日立リヴァーレの選手18人が講師として、楽しく触れ合いながらレシーブやトス、スパイクの打ち方を指導。参加した子どもたちは滅多に経験できない国内トップクラスの指導に目を輝かせていました。



日立リヴァーレの選手に指導を受ける参加した子どもたち

**スポーツ研修会で、熱中症対策・ラジオ体操を学ぶ 7月11日**  
 桜川市スポーツ団体合同研修会が大和ふれあいセンターで開催されました。  
 この研修会には約100人が参加し、近年増加している熱中症の予防と処置などの正しい知識を身につける講座（講師/大塚製薬株式会社）と、『正しいラジオ体操をおぼえよう』の実技講座（講師/全国ラジオ体操連盟公認指導士 廣瀬けい子さん（真壁町下谷貝地区））が行われました。  
 桜川市体育協会の金子元則会長は、「これから正しいラジオ体操を普及し、子どもたちの基礎体力の向上と、市民の健康寿命を伸ばしていきたい」と話していました。



公認指導士の指導のもと、ラジオ体操に取り組む参加者の皆さん